

東九州自動車道 4車線化における鋼橋梁工事を受注

当社（社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、この度、西日本高速道路株式会社 九州支社より、「令和4年度 東九州自動車道 鷹栖第一橋他2橋（鋼上部工）工事」を20億円で受注しました。

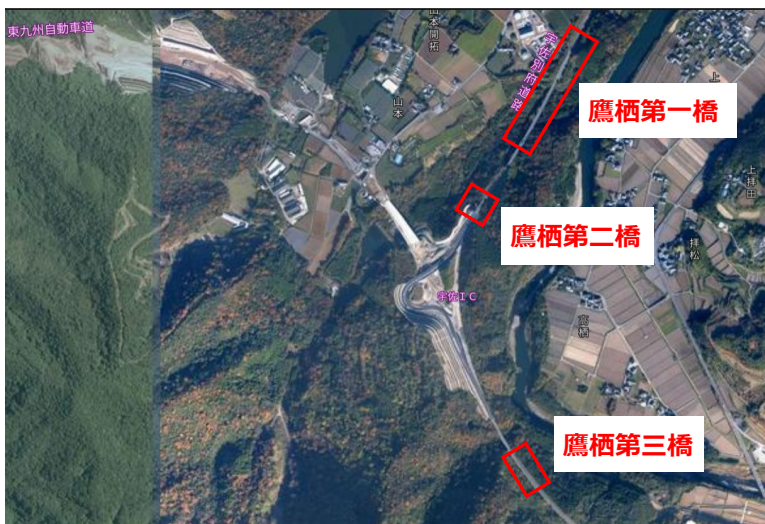
九州自動車道 鷹栖第一橋他2橋（鋼上部工）について

本工事は、東九州自動車道の宇佐IC～院内IC間（大分県宇佐市）に位置する鷹栖第一橋、鷹栖第二橋および鷹栖第三橋の鋼上部工工事です。4車線化することで、渋滞の減少・対面通行の解消による安全性の向上が期待されます。

古河産機システムズは、1968年に橋梁事業に進出して以来、全国各地の橋梁・鋼構造物を多数納品してきた実績を有しており、今回は、施工方法に基づいた価格が適正であると判断され、受注に至りました。

古河産機システムズは今後も、長年培った設計・製作、施工まで一貫して対応できるエンジニアリング力を強みに、鋼橋梁の安定受注を目指していきます。

架設位置図



※国土地理院撮影の空中写真を加工して作成

工事概要

工事名	令和4年度 東九州自動車道 鷹栖第一橋他2橋（鋼上部工）工事	
工事場所	大分県宇佐市大字山本	
発注者	西日本高速道路株式会社 九州支社	
受注金額	2,000,000,000 円-（税別）	
工期	2025年5月まで	
構造	〈鷹栖第一橋〉長さ：287m	鋼重 [※] ：約400t
	〈鷹栖第二橋〉長さ：45m	鋼重：約100t
	〈鷹栖第三橋〉長さ：100m	鋼重：約200t
	〈合計〉長さ：432m	鋼重：約700t

※鋼重：橋梁の橋桁部分の鉄の重量のこと。

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して
・鋼橋梁工事に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR課 TEL：03-6636-9501
古河産機システムズ株式会社 鉄構営業部 TEL：03-6636-9516

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号 (常盤橋タワー)

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門 (産業機械部門、ロックドリル部門、ユニツク部門) と素材事業 3 部門 (金属部門、電子部門、化成品部門) を展開しています。

創業：明治 8 年 (1875 年) 8 月

設立：大正 7 年 (1918 年) 4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：2,804 人[2022 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】(古河機械金属株式会社 100%子会社)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号 (常盤橋タワー)

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004 年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：422 名[2022 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>